

能都町立しらさぎ保育所増改修工事 (建築)

⑥ 屋 根 工 事	1 下ぶき	※アスファルトルーフィング 22kg品以上 ・アスファルトフェルト 20kg品以上 (6.1.1)
	2 壁との取り 合い	ルーフィングは立上り450mm以上とし、2重貼りとする。雨押さえ板は立上り200mm以上とする。 (6.1.1)
	③ 金属板葺き	形状 ※段葺き ・一文字葺き ・瓦葺き ④ 新設、改修 葺き方 ⑤ 新設、改修 葺き方 (6.2) 材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・塗装ステンレス鋼板 ・銅板 ⑥ アルミ・ガルバリウム鋼板・ステンレス鋼板 板厚 ※0.40mm ・0.35mm ⑦ 0.8
	4 粘土瓦葺き	1)種類 JISA 5208 ※ゆう葉瓦 (6.3) 2)種別 ※逆水止め付き瓦 ※引掛けさん瓦 3)形状及び寸法 ※和型の瓦 ※5.6形(225×255) ・6.4形(210×240) ・S型の瓦 ・5.3形(240×260) 4)色 ※銀黒(いなし色) ・黒 ・赤 ・特注色 5)産地 ※県内産 ・県外産 6)雪止め瓦 形状 ※輪型雪止め瓦 配置 桁上1列 流れの2/3までを登り5段目毎(平瓦4枚おき)に横1枚おき、千鳥とする。 7)留め付け 軒瓦、袖瓦及び雪止め瓦は瓦1枚ごと2箇所留め付け 平葺き瓦は1枚ごとにステンレス釘留め又は、銅結束線留め 8)のし 本根ののしは3枚重ね、すみ根ののし、及び壁際立上り部の水切ののしは、2枚重ねとする。 9)面戸部分等は面戸瓦の上に白セメントがためとする。
6 屋 根 工 事	⑤ 樋	材料 硬質塩化ビニール雨樋とする。 (JIS A 5706) 軒樋、瓦型中樋、行樋 VP管 (6.8.1) 樋受け金物 軒樋受け金物 ⑥ 亜鉛めっきドブ付け ・塩ビコーティング製 (6.8.2) 取り付け間隔 ⑦ 720 立樋受け金物 ⑧ 亜鉛めっきドブ付け ・塩ビコーティング製 呼び樋 ※塩ビコーティング製 取り付け間隔 ⑨ 1,000以内 ⑩ 1,200以内
	6 屋根伏用	石綿スレート葺 1)雪止め配置 桁上より、4列2段(メーカー仕様)
⑦ 断 熱 工 事	① 材料	1)壁、天井に使用する断熱材はグラスウール(JIS A9522)とし防湿層を室内側に設ける。(7.2.1) 2)床下に使用する断熱材は押出発泡ポリスチレンフォーム(JIS A9511 B類)または高密度ポリエチレン樹脂(JIS A1412)を使用し、Z金物等で取付ける (7.4.2) 壁 50mm 天井100mm 床下 たたみ部分 30mm以上 たたみ以外の部分 30mm
	② 厚さ	
8 省 エ ネ ル ギ ー 断 熱 構 造 工 事	1 材料	断熱材は、7.2.1(断熱材)による。 防湿材は、7.2.2(防湿材)による。
	2 厚さ	地域Ⅲの区分による。
⑧ 造 作 工 事	① サイディング 貼	材料 窯業系防火サイディング 板厚12mm以上 横張通気工法 メーカー責任施工とする。(8.5.1) 保証期間は製品、施工に対して3年とする。保証書は請負業者、建材メーカー、及び施工業者の連名とする。 切断小口面には必ず防水シーラーを施すこと。(8.5.2)
	② 防水紙	一層目は透湿性通気防風シートとし、二層目をアスファルトフェルト20kg品以上とする。なお開口部周囲等は防水テープで補強する。(8.5.1)
	③ シーリング材	材料 JISの耐久性による区分7020以上とする。(8.7.1)
	4 シーリング 石コウボード	台所、洗面所等水がかりとなるおそれのある部分の下地ボードはシーリング石コウボード(JIS A 6912)とすること。(8.13)
	5 階段	
⑨ 左 官 工 事	① モルタル塗	外壁に使用するモルタルは、防水剤を混入のうえ塗り上げる。(9.3.6)
	2 繊維壁塗	材料 内装用薄塗材W(JIS A6909)とする。(9.6.1) 下地 ラスボードのジョイント部には寒冷紗等を貼り付けてクラックを防止すること

⑩
内
外
装
工
事

1 内外装材に使用する釘の種類

2 陶磁器質タイル貼

3 畳敷き

4 カーペット敷き

5 ニードルバンチ

6 ビニール床シート

⑦ 壁紙貼り

⑧ 仕上塗材

挽き板下地材
合板下地材
寄木フローアー、縁甲板
ベニヤ
ボード類

N50釘 根太当たり2本
N50釘 根太当たり@150
接着剤併用のうえ隠し釘打ち
ステンレス鋼釘@150
ステンレスボード釘 周辺部@100 中央部@150

釘の長さの表示のないものは、板厚の2.5倍以上の釘を使用すること

タイルの種類

(10.1)

施 工 箇 所	形 状 ・ 寸 法	き	じ	うわぐすり	役 物	色	工 法
					・使用する ・使用しない	・標準 ・注文	・圧着 ・接着 ・積上げ
					・使用する ・使用しない	・標準 ・注文	・圧着 ・接着 ・積上げ
					・使用する ・使用しない	・標準 ・注文	・圧着 ・接着 ・積上げ

品質 ・特級品 ・1級品 ※2級品 ・3級品
畳床 ・特級品 ・1級品 ※2級品 ・3級品 厚さ ※50mm
畳表 JAS ・特等 ・1等 ※2等
防虫加工紙は、1層目は化粧ばえの下に、2層目は裏ごもりの内側に取付ける。
畳へり 縁幅は表2目とする。

(10.2.1)
(10.2.2)

	施 工 箇 所	種 類	敷 込 み	色 柄	帯電防止	毛足	備考 (10.3)
タフテッド カーペット敷			・全面接着工法 ※グリップ工法	※無地 ・柄物	※する ・しない		

種類 ※ラバー付き ・ラバーなし

(10.5)

材 種	材質	色 柄	厚 さ	備考 (10.5)
・発泡層のあるもの ・発泡層のないもの	・住宅用 ※一般用	・無地 ・柄物	・1.8 ・2.0 ・2.3 ・2.5 ・2.8 ・3.0 ・3.5	

施 工 箇 所	品 質	防 火 性 能	備 考 (10.6)
増設乳幼児室	・A級 ※AA級	・B級 ・S級	・1級 ※2級
	・A級 ※AA級	・B級 ・S級	・1級 ※2級
	・A級 ※AA級	・B級 ・S級	・1級 ※2級
	・A級 ※AA級	・B級 ・S級	・1級 ※2級

1)薄付仕上塗材(セメントリシン、樹脂リシン等)(JIS A 6909)

(10.7.1)

種 類	呼 び 名	工 法	着 色 材 料	施 工 箇 所
外装セメント系薄付け仕上塗材	外装薄塗材C	・吹付け	・顔料 ・骨材	
外装けい酸質系薄付け仕上塗材	外装薄塗材Si	・吹付け	・顔料 ・骨材	
外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材	外装薄塗材E	・吹付け	・顔料 ・骨材	
外装合成樹脂溶液系薄付け仕上塗材	外装薄塗材S	・吹付け	・顔料 ・骨材	

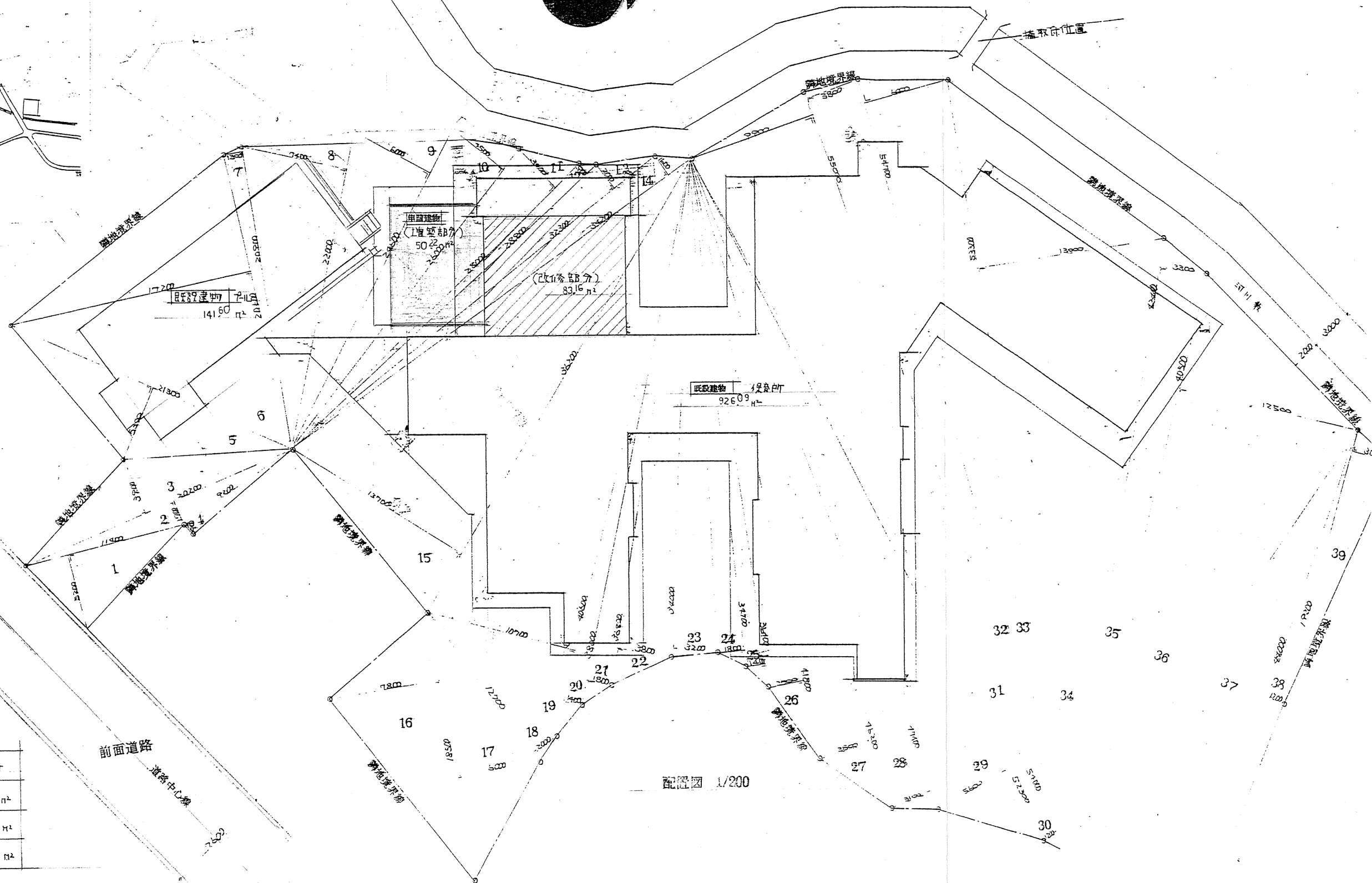
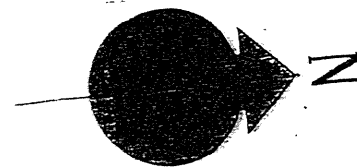
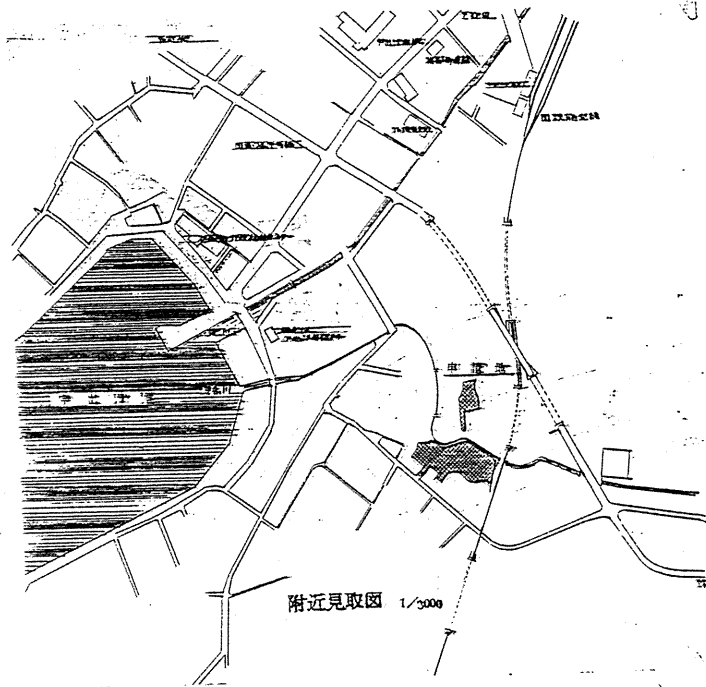
2)複層仕上塗材(吹付タイル)(JIS A 910)

(10.7.1)

種 類	呼 び 名	伸 び 形	施 工 箇 所
セメント系複層仕上塗材	複層塗材C	・一般・伸長形	
ポリマーセメント系複層仕上塗材	複層塗材CE	・一般・伸長形	
けい酸質系複層仕上塗材	複層塗材Si	・一般・伸長形	
合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材	複層塗材E	・一般・伸長形	
反応硬化合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材	複層塗材RE	①一般・伸長形	
合成樹脂溶液系複層仕上塗材	複層塗材RS	・一般・伸長形	

⑪ 建 具 工 事	① 金属製建具	1) アルミニウム合金製サッシの下記JIS 規格品以上とし、2年間保証とする。(11.1) 耐風圧性 ※120kg/㎡ 気密性 ※8m/h・㎡ 水密性 ※25kg/㎡ 枠見込み ※70(H1800以上) ※60(H1800未満) 表面処理 被膜9μm+塗膜7μm 2) 網戸 材質 ※合成樹脂性 ・ステンレス製 ・ガラス繊維入り合成樹脂性 メッシュ寸法 ※16 ・18 使用方法 外面納まりの可動式とする。																							
	② 木製建具	1) 紙貼り障子の材質は、すぎ、スプルス、くさまきとし、召し合わせかまちは、いんろうじゃくりとする。(11.2.3) 2) ふすま戸の仕様は下記のとおりとする。(11.2.4)																							
	<table><tr><th>品 名</th><th>寸 法</th><th>備 考</th></tr><tr><td>框</td><td>15×27</td><td>JAS1等防虫処理材</td></tr><tr><td>組子</td><td>10.7×15</td><td>JAS1等防虫処理材 タテ3本 ヨコ11本</td></tr><tr><td>下貼りボード</td><td>0.52</td><td>310kg/㎡発水剤入り</td></tr><tr><td>引手</td><td>15×130</td><td>JAS1等防虫処理材</td></tr><tr><td>火打板</td><td>30×60</td><td>JAS1等防虫処理材</td></tr><tr><td>穴明</td><td>1.2φ</td><td>下貼りボードに組子の横に1箇所に付き12個</td></tr><tr><td>その他</td><td></td><td>アルミ製ステーブル</td></tr></table> 周囲縁寸法は召し合わせ部見込み24.5mmその他は21mmとする。 上記について、写真を1部提出すること。 3) フラッシュ戸材質は、すぎ、もみ、つが、べいすぎ、べいくさ、あがちすのいずれかとする。(11.2.5) 建具の周囲の仕上げは、合板の木口を出さないよう四方化粧縁を張り付ける。 但し、枠及び建具共既製品の場合は除く。 4) ガラリ 材質は、すぎ、スプルス、べいすぎとし、框、棧はほぞ差し接着剤併用とする。 5) 金物 a) 建具金物はJIS規格品とする。 b) 戸車、レールを除き、ステンレスSUS304型とする。(11.3) c) 丁番の枚数 建具の高さ1.8m未満 2枚 建具の高さ1.8m以上 3枚 d) レール ・甲丸レール7.0×9.0 ※フラッターレール f) 戸車 ナイロン製 ・外径30mm ・外径45mm g) その他 必要に応じてアーチエック(ストップ付き)、戸当り等を取り付ける。		品 名	寸 法	備 考	框	15×27	JAS1等防虫処理材	組子	10.7×15	JAS1等防虫処理材 タテ3本 ヨコ11本	下貼りボード	0.52	310kg/㎡発水剤入り	引手	15×130	JAS1等防虫処理材	火打板	30×60	JAS1等防虫処理材	穴明	1.2φ	下貼りボードに組子の横に1箇所に付き12個	その他	
品 名	寸 法	備 考																							
框	15×27	JAS1等防虫処理材																							
組子	10.7×15	JAS1等防虫処理材 タテ3本 ヨコ11本																							
下貼りボード	0.52	310kg/㎡発水剤入り																							
引手	15×130	JAS1等防虫処理材																							
火打板	30×60	JAS1等防虫処理材																							
穴明	1.2φ	下貼りボードに組子の横に1箇所に付き12個																							
その他		アルミ製ステーブル																							
⑫ 塗 装 工 事	① 一般塗料	JIS規格品とする。																							
	② 素地ごしらえ	1) 木部 やに処理、節止め、穴埋めは入念に行っとうえ研磨紙ずりを行うこと。 2) 鉄部 汚れ、油類を除去したのち、研磨紙ずりなどでサビ落としを行うこと。 3) ボード類 汚れ、付着物を除去のうえ穴埋め、パテ削い、研磨紙ずりのうえ吸い込み止めを行うこと。 4) 塗装前は素地を十分に乾燥させること。																							
	③ 調合ペイント塗り(SOP)	1) 塗料種別 屋外 合成樹脂調合ペイント 2種 屋内 合成樹脂調合ペイント 1種 2) サビ止め塗料 JIS K5622、JIS K5623、JIS K5624、JIS K5625の1種及び2種 3) 合成樹脂調合ペイント塗り JIS K5516 鉄部 サビ止め後、パテ削い、穴埋めを行い中塗り1回、上塗り1回とする。各工程の間には研磨紙ずりを行うこと。 木部 素地ごしらえ後、下塗り1回、中塗り1回、上塗り1回とする。各工程の間には研磨紙ずりを行うこと。																							
	④ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)	JIS K5663 素地ごしらえ後、下塗り1回、研磨紙ずり、上塗り1回とする。																							
	5 油性ステイン塗り	OS 油性ステイン1回塗り以上 OSW 油性ステイン塗りのうえ、油ワニス塗り																							
	6 浸透性木材	外部の木部に使用する塗料は原則として浸透性木材保護着色材とする。																							

⑬ 雑 工 事	1 アコーディオン ドア	1) 表 面 材 ※ビニルレザー貼り(防炎加工) 2) 形 式 ・片引き ・引分け
	② カーテン レール	1) 材 種 ◎ SUS304 ・7mm合金 2) 形 状 ◎ 丸C型 ・角C型 ・角型 3) 区 分 ・軽量用 ・重量用
	③ カーテン (暗幕を含)	1) きれ地の品質、柄、色合い、組織等は見本品による。 2) 防炎加工品とし、(財)日本防炎協会認定のラベルを貼り付けたものとする。 3) ひだの種類 ・A種 ・B種 ・C種 4) 形 式 ◎ 片引き ◎ 引分け 5) 引分け装置 ・あり ・無し
	4 ブラインド	1) 形 式 ・横型 ・縦型 2) 材 種 ・7mm合金 ・クロス 3) 開閉 方法 ※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 4) スラットの形状 ※C型 ・S型 5) スラットの幅 ※25 ・35 ・100 6) 動 力 ※手動 ・電動
	5 点検口	1) 天 井 ※7mm枠 2) 床 ※7mm枠 ・SUS枠
	6 黒板	1) 種 類 ※焼付け ・ほうろう ・木製 2) 枠 ※7mm
	7 掲示板	※T1合板厚さ5.5下地の上に難燃性掲示板用スポンジシートを貼付けたもの。
	8 旗竿	※7mm合金 (サンポール120タイプ同等以上)
	9 旗竿受金物	※SUS304 ・7mm合金
	10 室名札	※アクリル樹脂板「文字(記入・彫込み)共」金物は7mm厚イキヤス製
	11 家具	1) 木材の品等、樹種 (イ) 見掛け部分は図示により、品等は※1等・2等とする。 (ロ) 見隠れ部分の下地材は※ラワンとし、品等は、※2等・1等とする。 (ハ) 見隠れ部分の板材は、※ラワンとし、品等は、※1等・2等とする。 (ニ) フラッシュ戸の裏面の合板はラワン2類、1等とする。 2) 家具製作所で製作したものとする。なお事前に工作図を作成し監督員の承諾を得ること 3) 塗装は原則として工場塗装、記入寸法はすべて仕上げ寸法、金物は見本による。 4) ラワン材を使用する場合は、JISによる防虫1種処理材の規格品とする。



面積表			
	既設建物	申請建物	合 計
敷地面積			3388.8 ⁸ m ²
建築面積	1038.36 ⁵⁶ m ²	50.22 ²² m ²	1230.38 ²¹ m ²
床面積	926.09 ⁰⁹ m ²	50.22 ²² m ²	1117.21 ²¹ m ²



一級建築士 第57211号 紙子征次郎
 紙子建築設計事務所 知事登録1179号
 石川県鳳鳴郡能登町字崎山3丁目125 TEL (0768) 62-0516
 FAX (0768) 62-1952

備考

設計番号



担当

製図

設計年月日

平成11年10月

縮尺

1/200

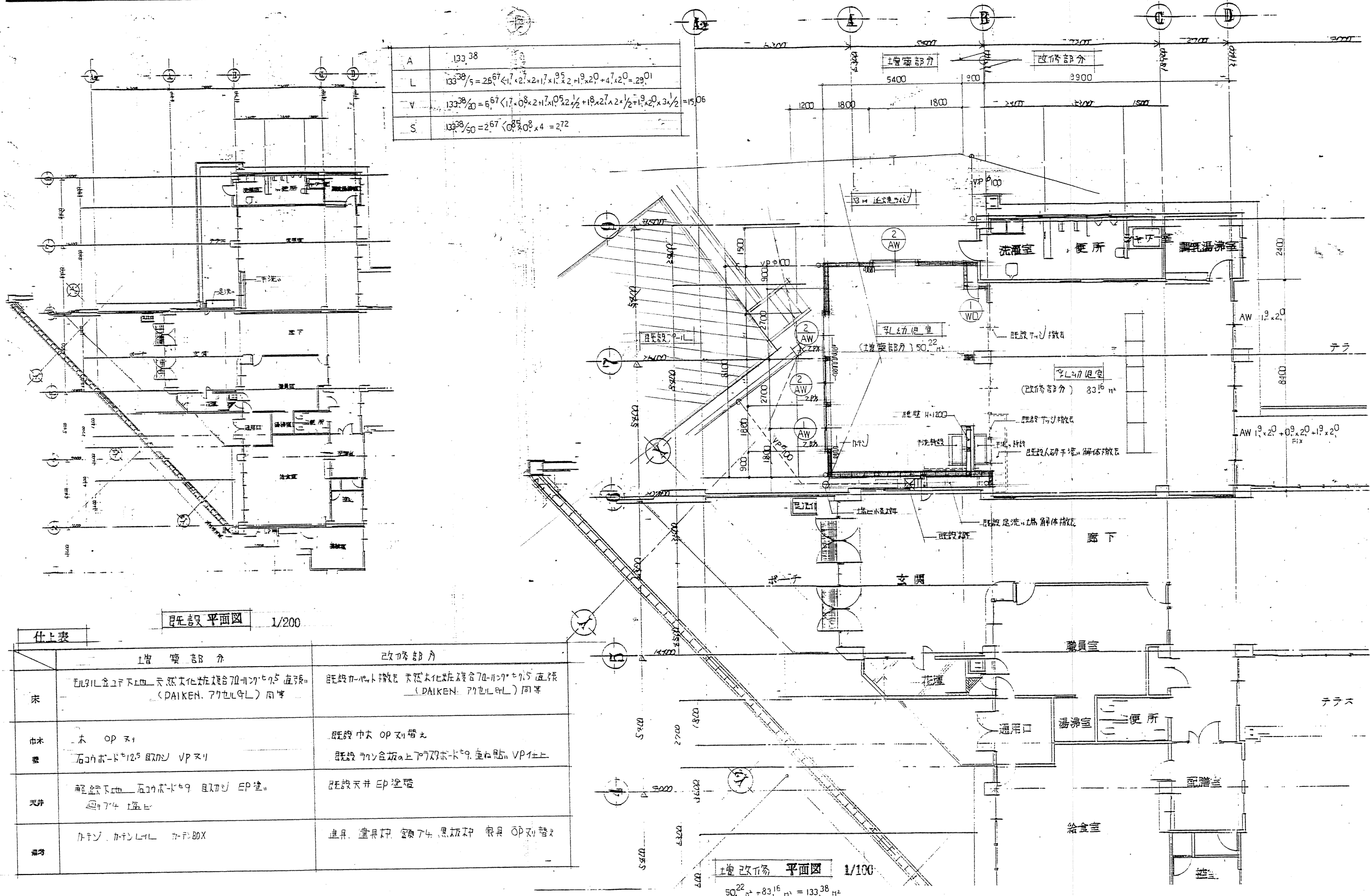
工事名称

能登町立L型児童館庁舎改修工事

図面名称

附近見取図 配置図

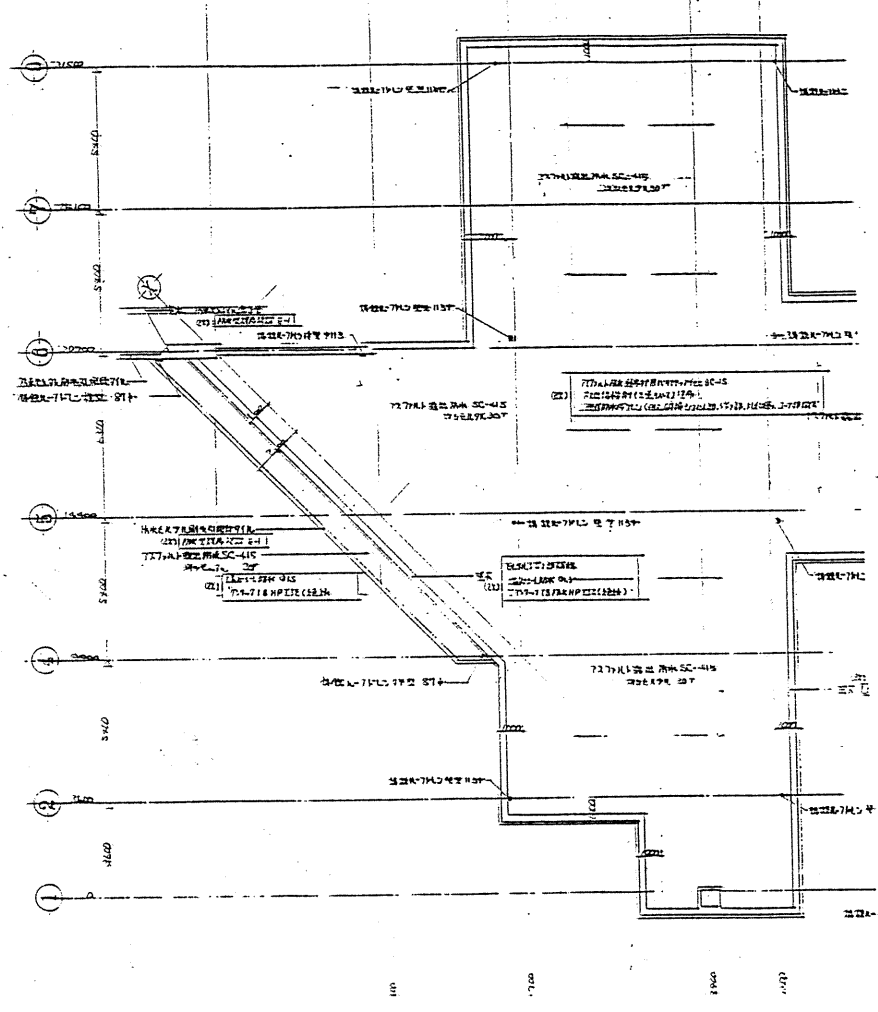
A-5



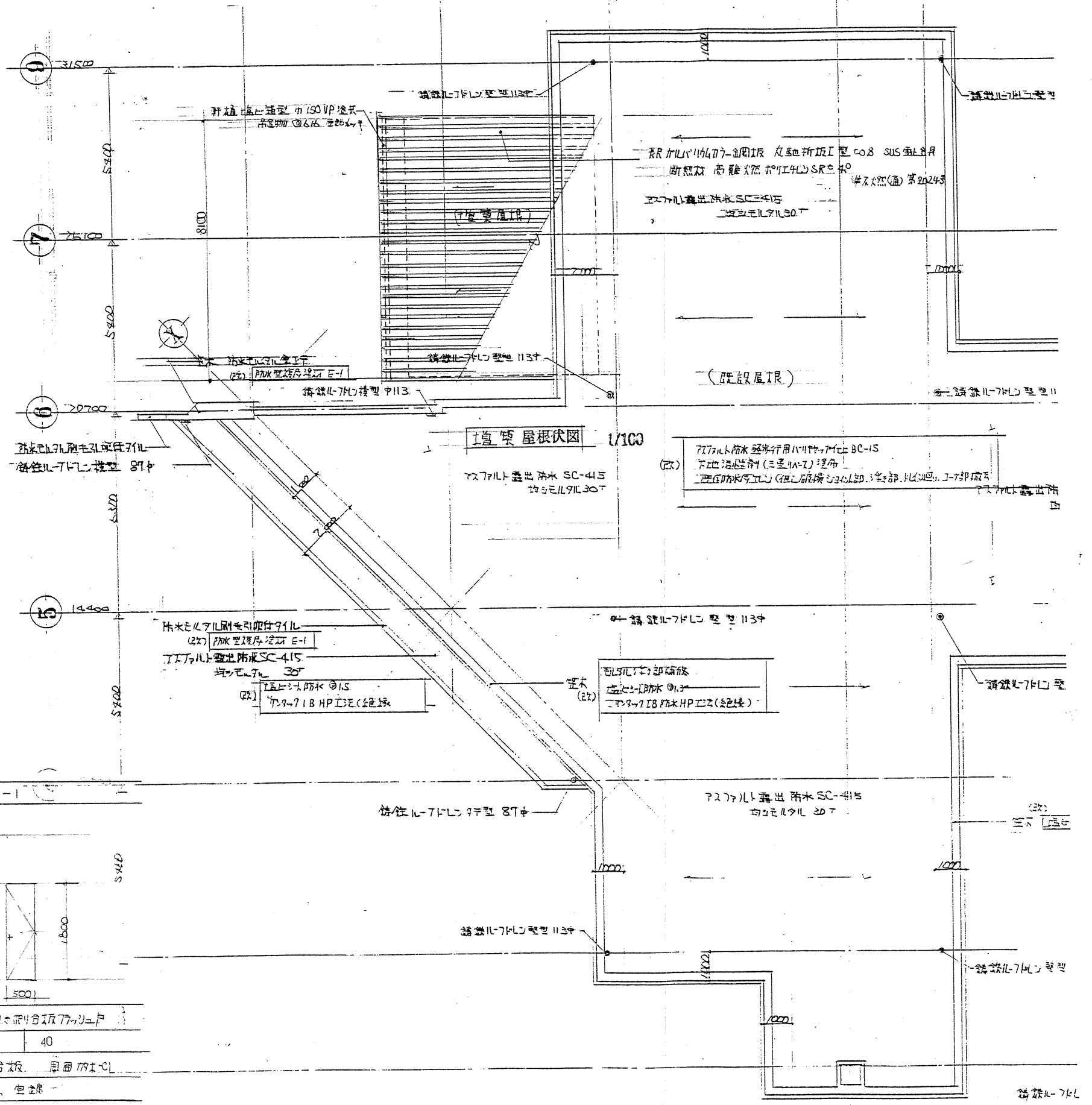
一級建築士 第57211号 紙子任次郎
紙子建築設計事務所 知事登録1175号
石川県富山県加賀市山崎山3丁目125
TEL (0768) 62-0616
FAX (0768) 62-1952

備考 乳児室床面積 133.38/4.95 = 26.94 → 26人

設計番号 設計年月日 工事名称
所長 担当 設計 平成11年10月 富山県B町立25号保育園土増改修工事
縮尺 1/200 1/100 図面名称 平面図



既存屋根伏図 1/200



増築屋根伏図 1/100

建具表

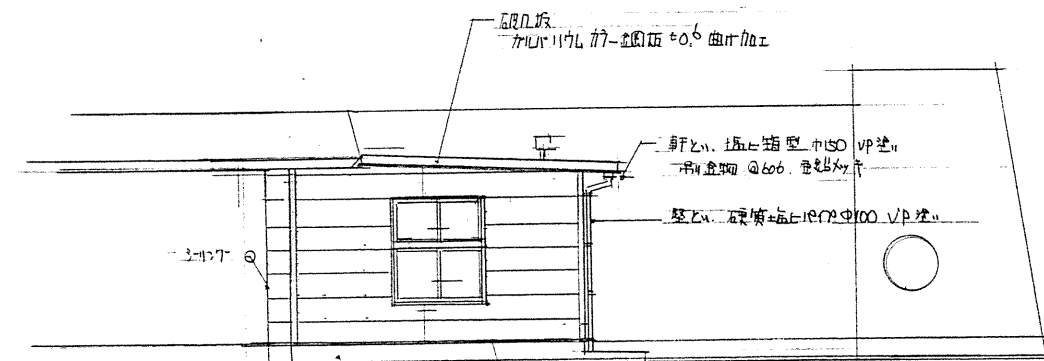
名称	AW-1	2連防炎	AW-2	2連防炎	2+4H	WD-1
数量	1	70	3	70		1
材料	アルミ樹脂複合断熱材	アルミ樹脂複合断熱材	アルミ樹脂複合断熱材	アルミ樹脂複合断熱材	アルミ樹脂複合断熱材	アルミ樹脂複合断熱材
寸法	1700	800	1700	800	500	500
備考	アルミ樹脂複合断熱材	アルミ樹脂複合断熱材	アルミ樹脂複合断熱材	アルミ樹脂複合断熱材	アルミ樹脂複合断熱材	アルミ樹脂複合断熱材



紙子建築設計事務所
石川県星置郡能登町字崎山3丁目125
TEL (0768) 62-0616
FAX (0768) 62-1952

備考

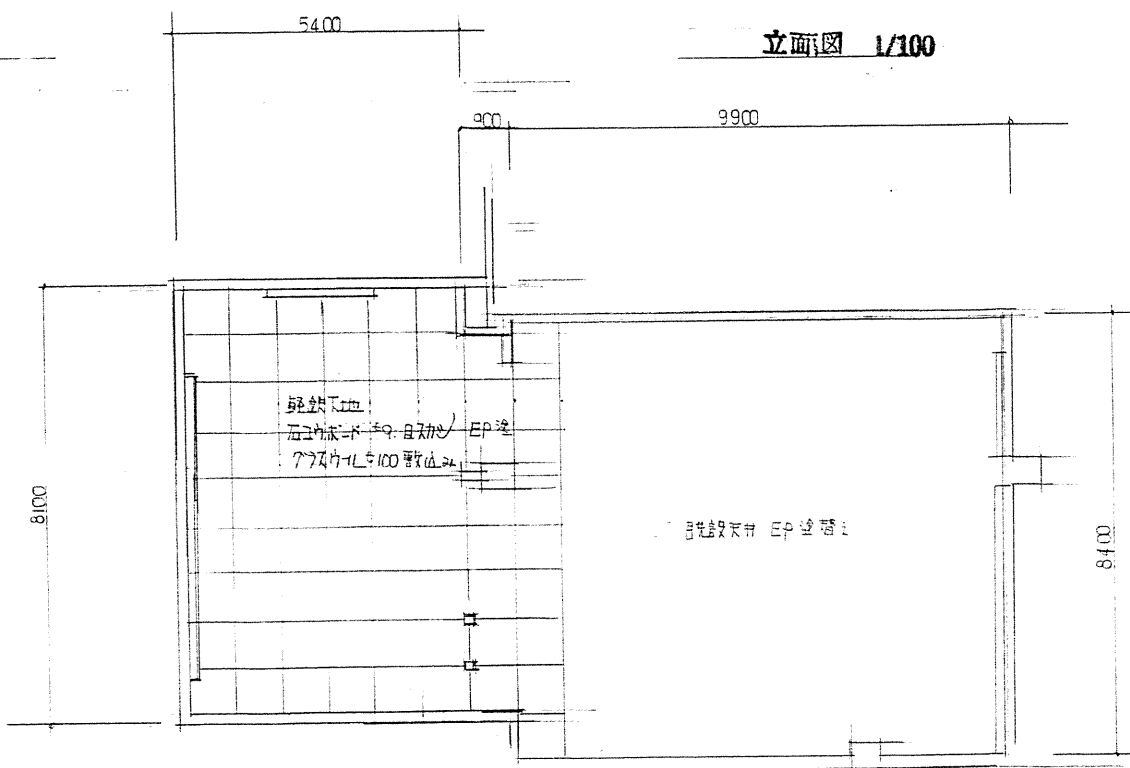
設計者	設計年月日	工事名称
所長	平成11年10月	能登町立小中学校の土壌改良工事
担当	図面名称	屋根伏図 建具表
製図	1/200 1/100	



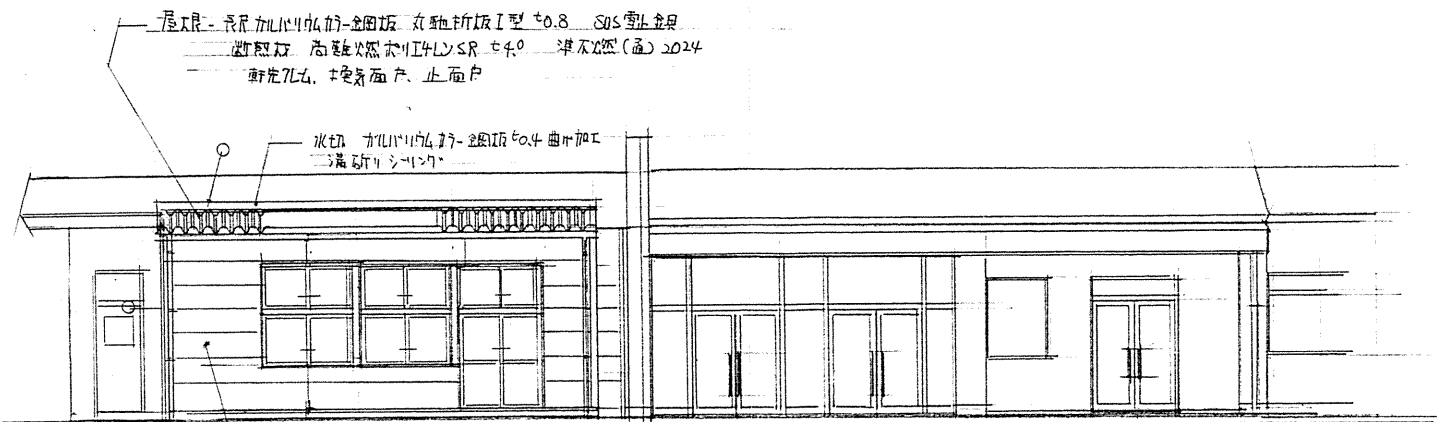
(既設部分) (土台部分) (目隠し部分)

立面

立面図 1/100



天井伏図 1/100



外壁 防水サイディング 120 厚 貼付 無塗装品 高圧シール RE 0.4 厚 7-727-1L SPS 雪止金具

(土台部分)

(目隠し部分)

立面



紙子建築設計事務所

石川県鳳至郡能登町字崎山3丁目125 TEL (0768) 62-0616 FAX (0768) 62-1952

備考

設計番号

設計年月日

工事名称

所長

担当

製図

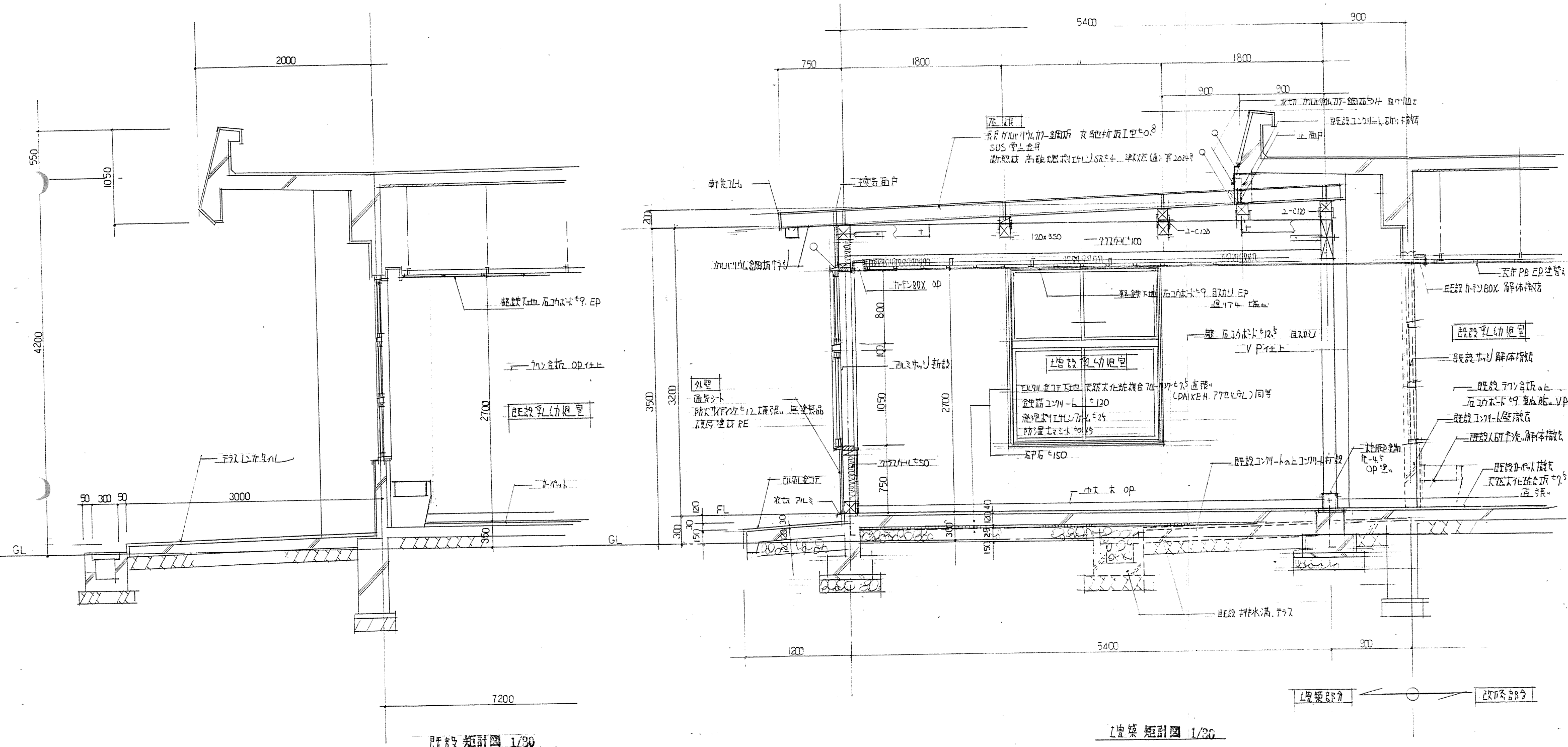
縮尺

1/100

図面名称

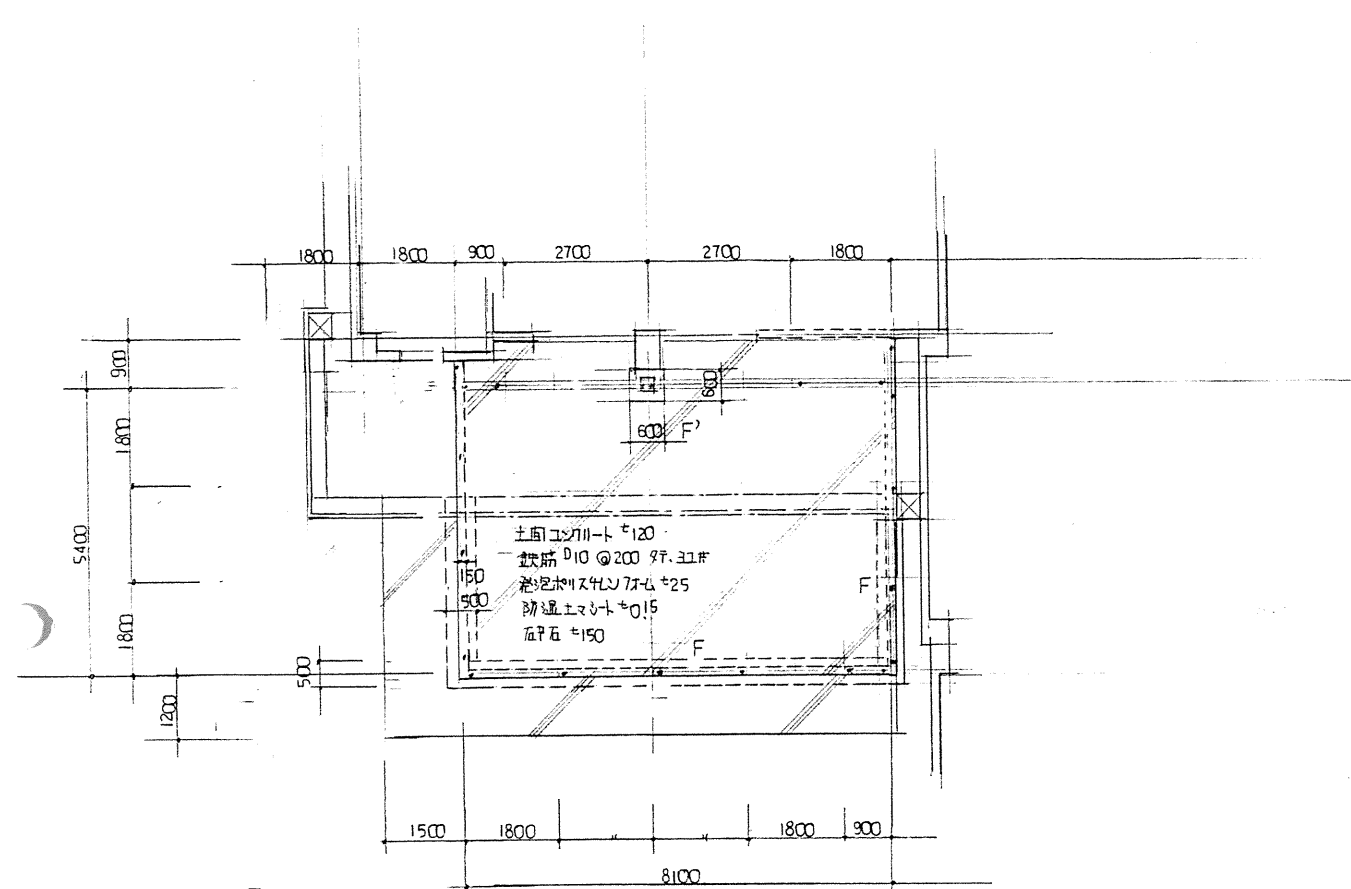
立面図 天井伏図

A-8

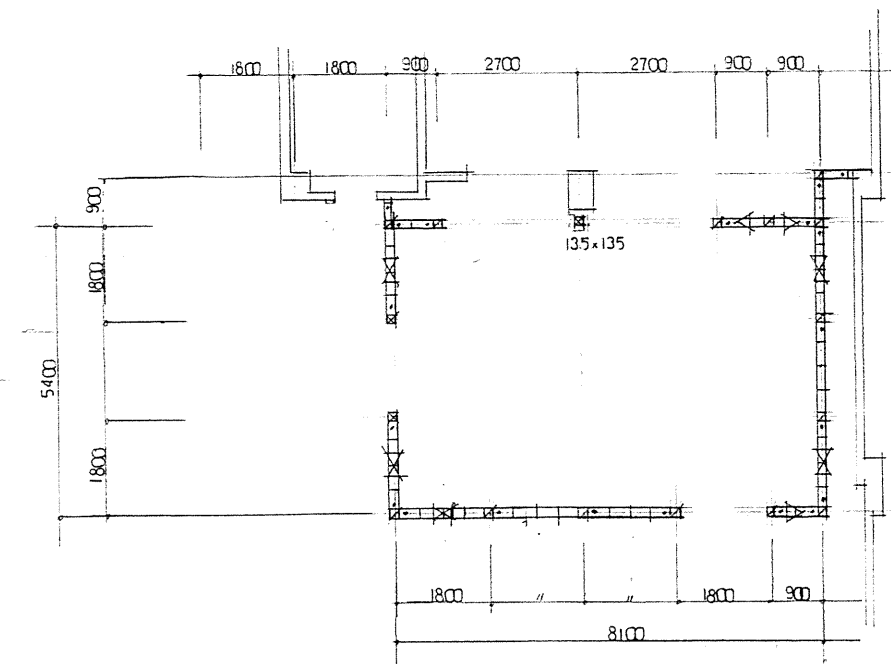


既存 矩計図 1/30

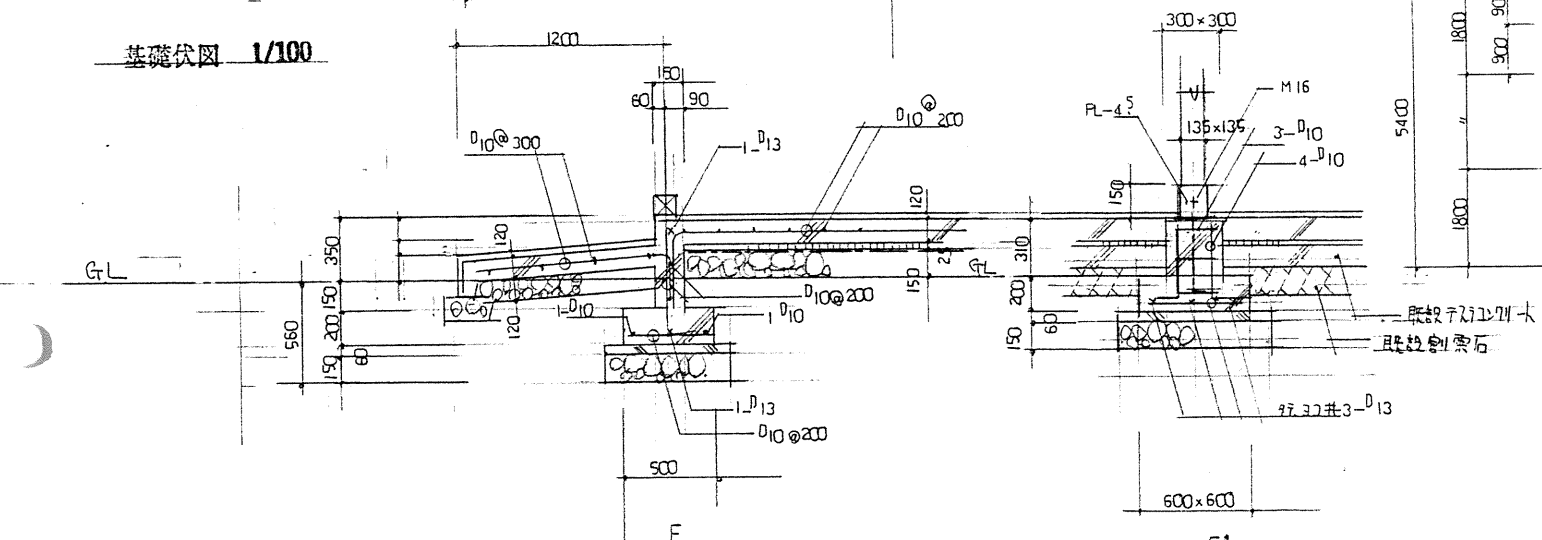
増築 矩計図 1/30



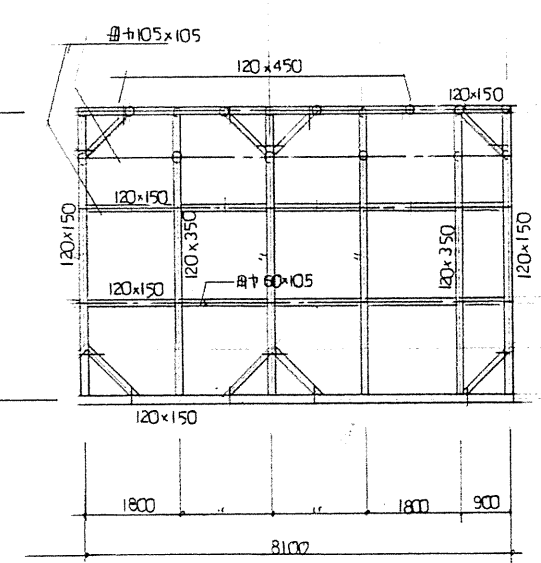
基礎伏図 1/100



柱伏図 1/100



詳細図 1/30

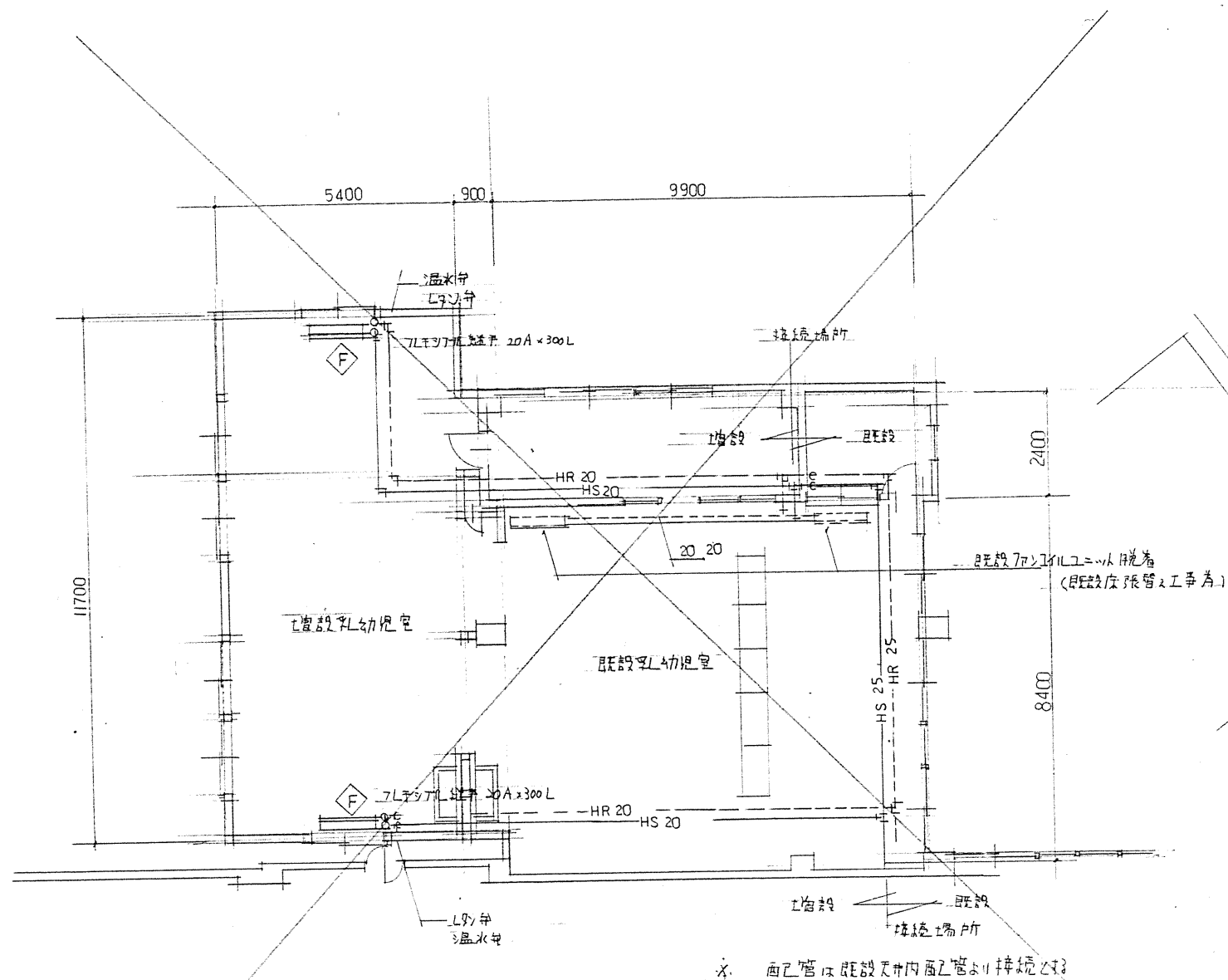


小屋伏図 1/100

凡例
 土台 □ 120 x 120
 柱 □ 135 x 135
 筋違 △ 45 x 105 筋違 7.1
 プラント ● M 12 x 400 x 50 亜鉛メッキ

部材リスト 接合金物は Zマ-7 表示品とする。

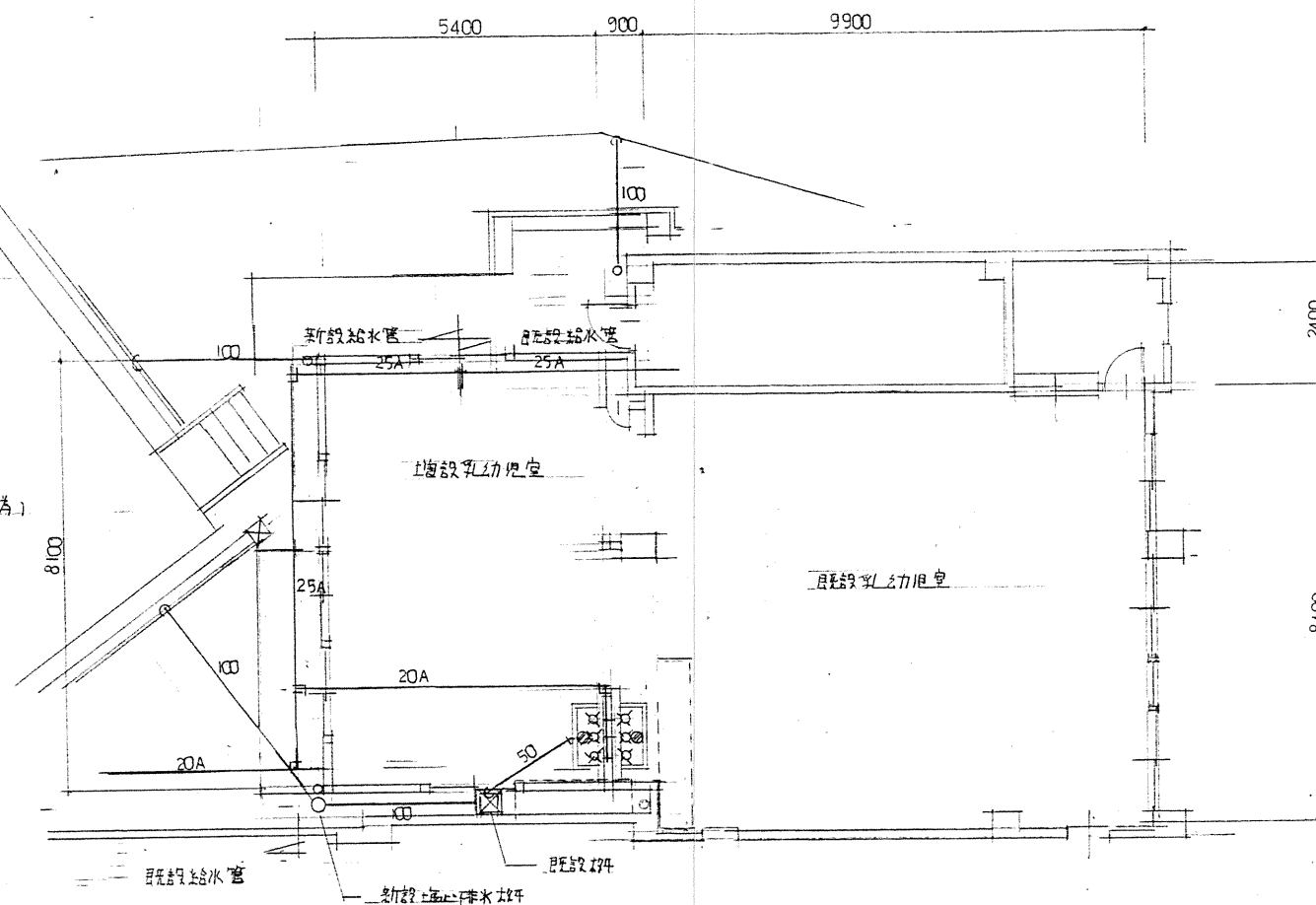
部材名称	断面	寸法	備考
土台	120 x 120	柱	コンクリート
柱	120 x 120	柱、形	
"	135 x 135	柱	
面柱	36 x 120	米 柱	@ 450
筋違	45 x 105	"	筋違 7.1
梁	120 x 350	"	
"	120 x 150	"	
桁	120 x 150	"	
"	120 x 450	"	
束	105 x 105	"	
母木	105 x 105	"	
"	60 x 105	"	
窓枠	45 x 120	二重 枠	
窓枠	45 x 120	"	
窓 7-4	30 x 60	"	
カーテンBOX	100 x 150 x 21	"	
扉 7-4	18 x 45	米 枠	
火打壁	105 x 105	"	



品名	仕様・規格	数量
F 77VJILユニット	RF41FS 消費能力 8800Kcal/H. 水量 15.9/min. 流量 11.0 ³ /min 100V×50W	2

※ 給湯管 - 銅管
 保温 - 77VJIL保温筒
 内部露出: 77VJIL-12.5

暖房設備



品名	品番	数量
幼児用流し	SK218, SK218FI, T136AS13, T4A, TL340C4, TK18S, TK218G, TL510ER, T8W330	2

※ 給水管 - 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HVP)
 ※ 排水管 - 硬質塩化ビニル管 (VP)

給排水設備



一級建築士 第57211号 紙子伝次郎
 紙子建築設計事務所 知事登録1178号
 石川県鳳至郡能登町字崎山3丁目125 TEL (0768) 62-0616
 FAX (0768) 62-1952

備考

設計番号

設計年月日

工事名称

所長

担当

製図

縮尺

1/100

図面名称

暖房・給排水設備図

A-11